

岐阜県庁舎 行政棟



外観

岐阜県の新県庁舎は、3つの基本方針「安全で安心な県民の暮らしを守る県庁舎」「県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎」「環境やライフサイクルコストに配慮した県庁舎」を掲げて建設された。



内観

行政棟は、1Fから3Fは来庁者エリア、4Fから19Fは執務エリア、20Fには街並みが一望できる展望ロビーなどで構成。内装には岐阜県産材をふんだんに使用し、温かみのある空間となっている。



来庁者エリア
女性トイレ 全体

来庁者用のトイレは、白を基調としたすっきりとした設え。乳幼児連れに配慮したひろびろブースや、手すりを設置した洗面など、さまざまな利用者に配慮。スタイリングコーナーも設置され、混雑緩和を図っている。



来庁者エリア
女性トイレ 全体

1Fにある3ヶ所のトイレの内、ホール近くに配置された女性トイレは集中利用を想定し、他トイレよりも器具数を多く設置。スタイリングコーナーも設置され、混雑緩和を図っている。



来庁者エリア
女性トイレ
大便器コーナー

大便器は、清掃性に優れた壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用。手すり付きのブースやベビーチェアの設置などブースごとの配慮をピクトサインで表示している。



来庁者エリア
男性トイレ
小便器コーナー

小便器は、清掃性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用。さまざまな利用者を想定し、各トイレの1ヶ所は手すりを設置。足元には、菌の繁殖による汚れやニオイの発生を抑えるハイドロセラ・フロアPUを採用している。



来庁者エリア
バリアフリートイレ

来庁者エリアには、左右勝手違いや乳幼児連れなど、さまざまな利用者へ配慮したバリアフリートイレを11ヶ所設置。大型ベットが備えられたバリアフリートイレには、プライバシーに配慮したカーテンも設置した。



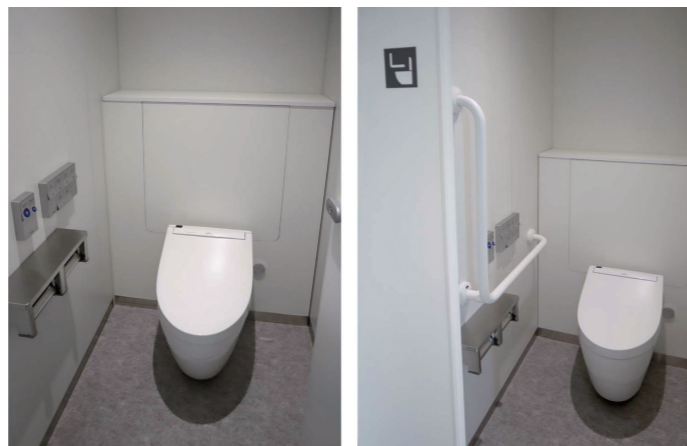
来庁者エリア
ベビーケアルーム

ベビーケアルームには、共用の授乳スペースやおむつ交換台、調乳用温水器を整備するとともに、施錠ができる女性専用の授乳スペースも設置している。



執務エリア 女性トイレ
洗面・
スタイリングコーナー

職員用の女性トイレにも、洗面コーナーとは別に身繕いのできるスタイリングコーナーを設置。お昼の休憩時間など利用集中時にも、混雑緩和を図っている。



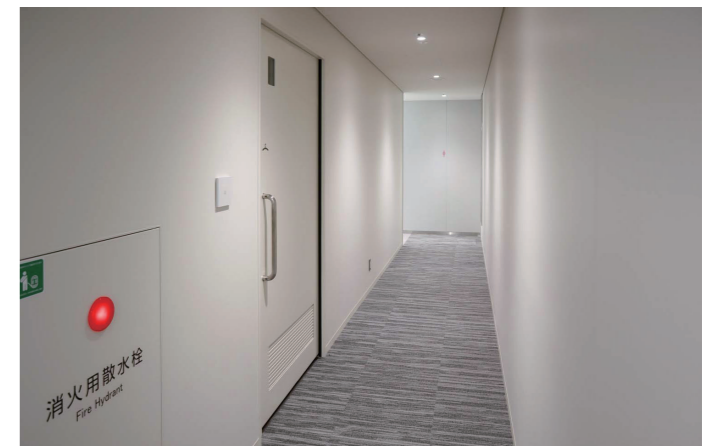
執務エリア 女性トイレ
大便器ブース

執務エリアのトイレも、清掃性に優れた壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用。西側のトイレ1ヶ所には手すりが設置され、その配慮をピクトサインで掲示している。



執務エリア
女性更衣室①

女性更衣室①は、トイレと繋がったレイアウトになっており、終業前後の着替え時に、スムーズな足しやお化粧直しが可能となっている。



執務エリア
女性更衣室②

女性トイレへの通路から入室できる女性更衣室②。誤って異性が入室してしまうことを防ぐため、更衣室①②ともIDカードをかざして入口のロックが解除される仕組みとなっている。

岐阜県庁舎 行政棟



保育所 保育室

庁舎内に保育所が設置され、庁舎で働く職員の方だけでなく地域の方も利用が可能となっている。



保育所 手洗いコーナー

保育室内だけでなく出入口にも手洗いコーナーを設置し、衛生面に配慮している。



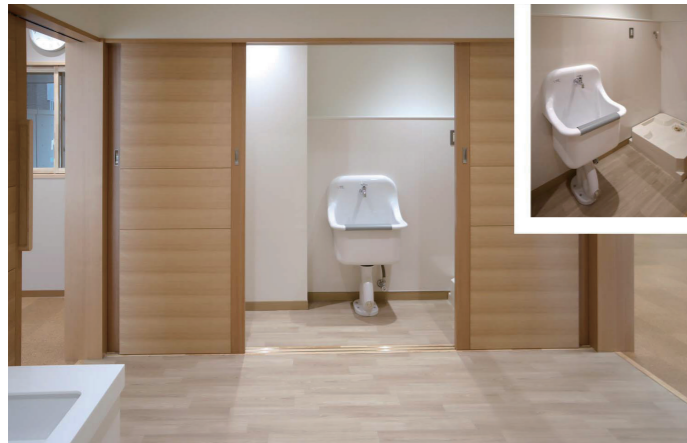
保育所 園児用トイレ

トイレドアに丸窓を設け、先生が様子を確認できるようになっている。大便器・小便器ともに手すりを設置し、さらに小便器の足元には、立ち位置に誘導するマークが入った hidroセラフロアキッズを設置している。



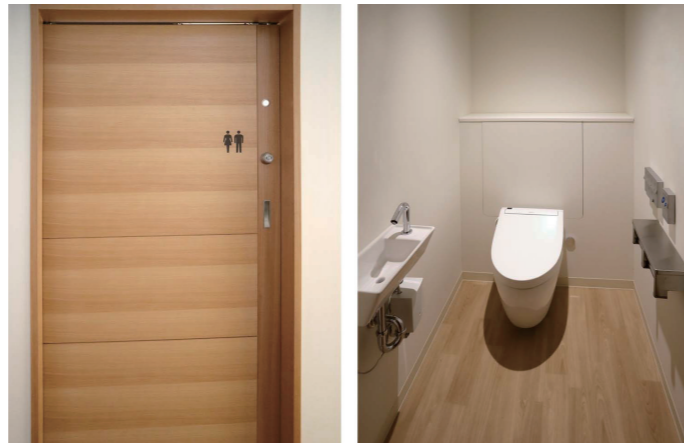
保育所 園児用トイレ

洗面は非接触で手洗いできる、自動水栓を採用。また、万が一の粗相に備えてシャワーパンも用意されている。



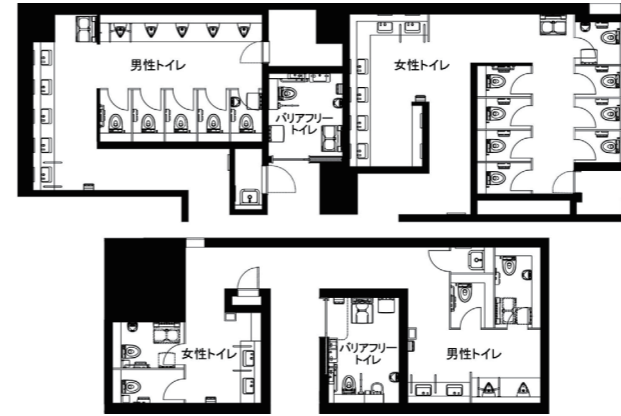
保育所 園児用トイレ 掃除流し

園児用トイレの掃除流しは、入口が大きく開閉するドアで仕切れるようになっており、作業がしやすい工夫がされている。



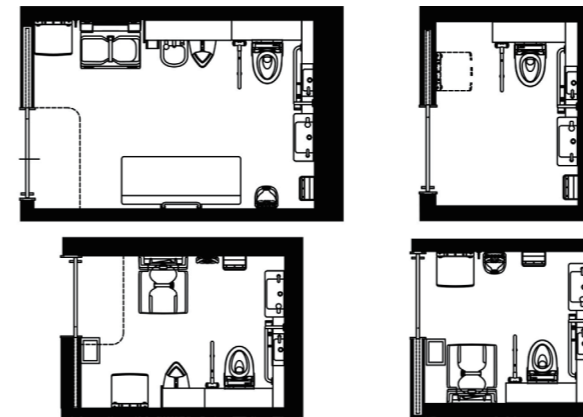
保育所 職員用トイレ

保育所の職員用トイレは、個室内に手洗器を設置し、用足しから手洗いまでができる個室完結型トイレとしている。



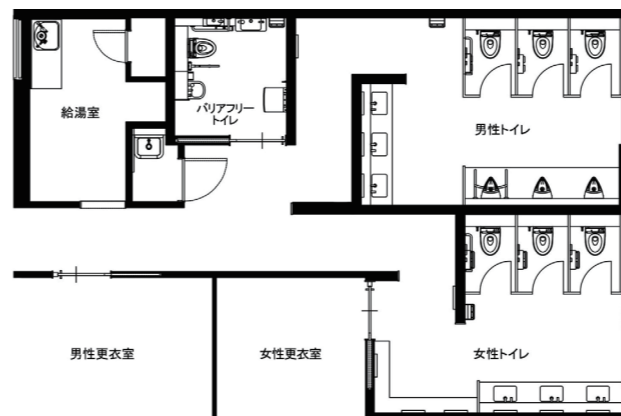
来庁者エリア トイレ図面

すっきりとわかりやすく、かつ使いやすくレイアウトされた来庁者用トイレ。混雑緩和を図るため女性トイレにはスタイリングコーナーも設けられている。



来庁者エリア バリアフリートイレ図面

車いす使用者、乳幼児連れの方など、さまざまな利用者に配慮して、6種のバリエーションで、計11ヶ所のバリアフリートイレを設置。使いやすいトイレを、それぞれが選択できるようになっている。



執務エリア トイレ図面

来庁者エリアと同様、スッキリとわかりやすいレイアウト。トイレの近くには、給湯室や更衣室も完備され、女性更衣室はトイレ内から入室できる仕組みとなっている。

水まわりの特長

建物の特徴

「岐阜県庁舎」は、1966(昭和41)年に竣工した旧庁舎の老朽化が進んだため、「安全で安心な県民の暮らしを守る県庁舎」「県民が集い親まれ、地域の魅力を発信する県庁舎」「環境やライフサイクルコストに配慮した県庁舎」の3つの基本方針をもとに建替えを実施。新庁舎は地上21階の行政棟と地上6階の議会棟で構成。行政棟は、1Fから3Fは来庁者エリア、4Fから19Fは執務エリア、20Fにはだれでも入れる展望ロビーが配置され、岐阜の山々や清流、街並みを一望することができる。また、内装には岐阜県産の木材やタイルが要所に使用され、温かみがありながら岐阜らしさが表現された設えとなっており、豊かな自然と伝統文化に彩られた「清流の国ぎふ」の象徴となる新庁舎が完成した。

水まわりの特長

今回の建替えでは、基本方針をもとに、主に、来庁者や職員が快適に使用できる水まわりを検討。大便器や小便器は、清掃性に優れた壁掛型の器具を採用。来庁者エリアには1ヶ所ずつ手すりを設置し、さまざまな身体状況の利用者に配慮している。また、大型ベッド設置のトイレやオストメイトに配慮したトイレ、幼児用小便器などの乳幼児連れに配慮したトイレなど、多様な機能を備えたバリアフリートイレを行政棟全体で7種類27ヶ所を用意し、利用者が必要に応じて、自由に選択して使用できるよう配慮している。また、1Fに設けられた保育施設「ぎふっこ保育園」では、衛生面に配慮し、教室内だけでなく外からの出入口にも手洗い場を設置するなど、子供たちの成長を見守る水まわりが整えられている。

建築概要

名称	岐阜県庁舎(行政棟)
所在地	岐阜県岐阜市藪田南2-1-1
施主	岐阜県
設計	日建・大建・岬 設計共同体
施工	建築 前田・大日本・TSUCHIYA・岐建 特定建設工事共同企業体
	電気 東光・川北・ホクエー・杉浦 特定建設工事共同企業体
	空調 三建・須賀・朝日・二葉 特定建設工事共同企業体
	衛生 川崎・戸島・岡田 特定建設工事共同企業体
竣工年月	2022年12月
敷地面積	158,561㎡
建築面積	7,637㎡
延床面積	68,329㎡
構造・階数	鉄骨造・地上21階、塔屋2階

おもなTOTO使用機器

- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSN
- ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5524AU
- 棚付二連紙巻器:YH701
- 自動洗浄小便器:UFS900R
- hidroセラフロアPU:AB690
- 洗面器:L505、LS707
- 壁付自動水栓:TENA125A
- 水栓金具:TLG07305J
- 自動水石けん供給栓:TLK06S01J、TLK08S09J
- クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W
- コンパクト・バリアフリートイレパック:UADBK51L2A1AND1BA、UADAK21R2A1ADD1BA
- 幼児用大便器:CS310B
- 幼児用小便器:U310GY
- hidroセラフロアキッズ:AB545KA
- 幼児用シャワーパン:PFS1100R